

正 観

2018. 8. 20 発行

(無情の現象界の奥に恒常不変の本体的、理念的なものを正しく心に写し対処する)

会 長 遠藤 勝雄 ・ 幹事長 三條 貞夫 ・ 事務局長 遠藤 近志

全国各地で台風や大雨による被害が多発しておりますが、被災されました方々には心よりお見舞い申し上げます。

東北地方も例年のない猛暑日が続き稽古するにも一苦労ですが、無理はなさらずご精武を願います。

さて、会報第70号では米沢例会、南陽例会初め各種のご報告をお届けします。米沢例会では川瀬会長初め関東地区クラブの先生方との交流会を行いました。南陽例会では講師の先生方から会員の要望に応えた内容のご指導をしていただきました。

今後とも皆様のアイデアを生かしながら例会を企画してまいりますのでたくさんのご意見・ご要望をお寄せください。

NPO 法人 国際社会人剣道クラブ

東北地区クラブ幹事長 三條貞夫

1 山形県米沢市例会の報告

6月16(土)、17日(日)の二日間、山形県米沢市の三條かの記念館及び小野川温泉やながわ屋旅館において東北地区クラブ例会を開催いたしました。今年度より全国会長にご就任された川瀬能男八段はじめ関東地区クラブの入井徳明八段、菊池秀男先生、中井哲滋先生、中井尚子先生ご夫妻、また埼玉より長尾士郎先生にも遠路お越し頂いて26名の方にご参加いただきました。

初日の審査研修では遠藤勝雄先生、川瀬先生には八段受審の皆様を、佐藤孝康先生、入井先生には六、七段受審の皆様をご指導いただきました。八段受審者には「相手を崩す研究が足りない。ただ打ち合うのではなく理合いのある立



合いをして欲しい。打った後の体の寄せは残心に必要な要素である」とのご指導がありました。六、七段受審者には着装、構えについて自分で気づかない悪癖について細かな点ま

でご指摘をいただきました。胴紐の結び方、竹刀の握り方、左足の床のつき方、上半身をゆったりする、脇を軽く締める等、一人一人に修正点を具体的にご指導いただきました。会員一同は真剣に耳を傾けて課題を克服しようとする強い決意が感じられました。

その後曾根孝悦先生にも加わっていただいていた指導稽古とお互いの自由稽古は熱気が会場いっぱいに満ちた充実した例会となりました。最後に、講師の先生から講評をいただきました。



◆遠藤先生 「上手にかかる時は、打とう打とうとして歩合を争うのではなく、上手にどう崩されてどういう機会に打たれたかを学ぶ稽古をすることが大切。」

◆川瀬先生 「1回の稽古の中でも沢山の指導があり色々教えられることがある。その中でひとつでも良いから学んで試して糧として向上につなげるようにしてほしい。」

充実した稽古の後はいで湯にゆったりつかって汗を流して楽しい宴です。懇親会の席では川瀬先生から東京での全国例会のご案内や東北地区クラブ北海道支部発足のご説明をいただきました。また五十嵐諒先生の旭日小綬章授賞の祝賀と江俣和代の七段昇段のお祝いがあり、さらに韓国社会人剣道大会の壮行会もあって、和気あいあいに遅くまで剣道談義に花が咲き関東地区クラブの先生方とも交流を深めることができました。

◆五十嵐先生 「恩師の教えを守って、今まで正直、誠実をモットーに活動してきました。これからも引き続き地域のために尽くしてまいります。」

◆江俣先生 「これまで沢山のご指導をいただいて、今できることの全てを出し切ることができました。気品ある剣道を目指して精進しますのでこれからも変わらぬご指導をお願いいたします。」



◆韓国社会人剣道大会にご参加の選手紹介

古濱久美子先生、西口 晃先生、中村 等先生、菅野由里子先生、
渡邊一仁先生、文 載圭先生

選手団の決意表明があり、拍手で激励いたしました。

(結果等詳細については別段でご報告いたします)

2日目は曾根先生に講師を務めていただき、会員からの要望で「攻め」、「胴打ち」についての実技研修が行われました。胴打ちについては素振りの仕方、胴の切り返しの稽古から丁寧にご教授いただきました。続いて地元の女性剣士5名と今回参加の女性会員4名との立会いを行い八段の先生方にご講評を頂きました。その後時間いっぱいに指導稽古、

相互稽古で2日間の日程を終えましたが、多くの成果が感じられる、加えて交剣知愛の輪が広がった例会となりました。

遠路ご参加賜りました川瀬先生、入井先生、菊池先生、中井先生ご夫妻、長尾先生はじめ、熱心にご指導賜りました遠藤先生、曾根先生、佐藤先生、細やかに色々お心配りくださいました三條先生、ご参加くださいました皆様方に改めて感謝申し上げます。

(1) 参加者 (敬称略・順不同)

宿 泊；遠藤勝雄、曾根孝悦、佐藤孝康、石田慶節、三條貞夫、
五十嵐諒、塩野邦夫、種村信行、平子雅道、菅野由里子、
三浦隆昭、西口 晃、古濱久美子、中村 等、文 載圭、
渡邊一仁、細谷国昭、江俣和代

関東地区：川瀬能男、入井徳明、菊池秀男、中井哲滋、中井尚子、
長尾士郎

稽 古；小林房雄、三枚橋竹人

2 山形県南陽市例会のご報告

7月28日(土)、29日(日)の二日間、山形県南陽市の南陽市武道館及びむつみ荘において25名のご参加を頂いて本年度3回目の例会を開催いたしました。南陽市の片平志郎会長はじめ地元沢山の先生方にご参加を賜り今回も活気のある例会となりました。素晴らしい会場やお心づくしのご準備をご高配頂きました五十嵐諒先生はじめ、会場のお世話をしてくださった地元の中学生諸君に心より御礼を申し上げます。



初日は開会に先立ち遠藤勝雄先生から素振りについて詳しくご講義をいただきました。その後3会場に分かれて遠藤先生、佐藤孝康先生、曾根孝悦先生に夫々八段、七段、六段及び五段受審の皆様の審査研修をご指導頂き、引き続き時間を延長して指導稽古とお互いの稽古となりました。

懇親会では春の京都審査で六段に昇段された相澤俊夫先生の御祝いをいたしました。さらに、韓国社会人剣道大会女子個人戦で菅野由里子先生が優勝、さらにさらに山形県国体予選会大将の部で三浦均先生が優勝と会員の大いなる活躍の報告がなされました。

相澤先生「長いブランクから復帰して不安はあったものの、東北地区クラブの先生方からご指導を受け、今回の合格となりました。大変有難うございました」

初参加の新入会員の櫻井聡先生、及川成美先生のご紹介とご挨拶もあり、



嬉しいことが重なった宴となりました。

2日目は遠藤先生が会員からの要望に応じて「残心について」のご講義をしてくださいました。

その後、佐藤孝康先生のご指導により素振り・打ち込みを行い引き続き全員での周り稽古、最後に元立ち稽古を頂いて終了となりました。

大変暑い中、熱心にご指導を賜りました遠藤会長はじめ曾根先生、佐藤先生、ご高配くださいました五十嵐諒先生、そしてご参加くださいました会員の皆様に改めて感謝申し上げます。



(1) 参加者 (順不同・敬称略)

宿 泊；遠藤勝雄、曾根孝悦、佐藤孝康、佐藤弘明、平子雅道、阿部東司、
阿部東悦、遠藤近志、小林房雄、地主貴志子、及川成美、櫻井聡、
西口 晃、文 載圭、渡邊一仁、相澤俊夫、五十嵐諒、三浦隆昭、
矢作和雄、三條貞夫

稽 古；種村信行、井上 均、細谷国昭、江俣和代

3 韓国社会人剣道大会のご報告！

前段でも触れましたが、7月14日(土)15日(日)の韓国社会人剣道大会に東北地区クラブから多数の先生方が参加されて大会を盛り上げ、国際親善交流を実践してこられました。

東北地区クラブ参加者 (順不同・敬称略)

曾根孝悦、阿部東悦、阿部東司、中村 等、文 載圭、西口 晃
古濱久美子、菅野由里子

女子個人の部で菅野先生が見事優勝のご快挙でした。菅野先生、おめでとうございます！
益々のご活躍を祈念いたします。

4 関東地区クラブ例会参加のご案内

関東地区クラブ例会に参加のできる東北地区クラブ会員を募っております。
希望者は三條幹事長までご連絡ください。当日現地集合となります。

日 時：8月26日(日) 9月16日(日) 13時～15時30分

内 容：互角稽古、基本稽古、周り稽古、指導稽古

場 所：新宿スポーツセンター 東京都新宿区大久保3-5-1

交 通：東京メトロ副都心線「西早稲田」駅徒歩10分

JR山手線「高田馬場」駅徒歩10分

連絡先：三條貞夫先生

お手元に案内が届いていると思います。8/20締切りとなっておりますが少し遅れても参加できますので、出来るだけ多数の参加申し込みをお願いします。参加人数にもよりますが交通費補助を半額程度考えております。

●チェコ・オーストリア剣道親善交流 10月13(土)～25日(木)



8 新会員加入促進のお願い

今年度も皆様方のご理解とご協力の下、新会員が多数入会されました。引き続き加入促進にご協力をいただき、さらに活発な事業展開をしてまいりたいと考えております。全国例会や海外交流事業と積極的に参加し、グローバルに交剣知愛を深めましょう。

他地区クラブの幹事長紹介

お仕事や旅行などでお出かけのときは、剣道具を持って交剣知愛の機会をおつくりください。各地区クラブでは、どこでも大歓迎をしますよ。以下が幹事長の連絡先です。

関東地区クラブ 豊田末雄氏 toyodasueo@gmail.com

東海地区クラブ 井上一久氏 k-ino22@hm5.aitai.ne.jp

近畿地区クラブ 岡本洋子氏 okmt0082@biscuit.ocn.ne.jp

中国四国クラブ 金尾静一氏 kanao-0522@amethyst.broba.cc

九州地区クラブ 幹事長 佐藤博喜氏 (担当：中道氏)nakamichi3303@outlook.jp

編集後記

激しかった暑さも治まりはじめ、朝晩の涼しさや静かな虫の声にも秋の気配を感じる頃となりました。「正観」第70号は沢山の嬉しいご報告を盛り込んでお届けすることができました。これも偏に先生方のご指導と、会員の皆様の日々のご精進の賜物と感謝申し上げます。稽古にも最適な気候が到来です。澄んだ空気に浄化されてそのような心境で稽古に臨みたいと思う次第です。(江俣和代)